

昭和39年度の施政方針

町長は、昭和三十九年度の施政方針を、昭和三十九年第一回定例会本会議で説明しましたが、その大要は、次の通りです。

「一年の計は、元日にあり」といわれ、町の計画は、年度の元日より一足先に定めることに法で定められている。時代の進展は、驚くべきスピードで移り変わっており、われわれの目標も、これに従ってかなりの前方をみいださなければならぬ。

わが町の財政の構造を振りかえつて見ると、まず第一に税源の貧困である。本年度の予算は、三億三千万円をこえる予算で

あるのに、町税総額は、四千八百万円しかない。これは、何をさしているのかという、わが町が、いかに貧しい町であるかを示すものである。税源の貧困は、すなわち、町民の貧困を示すので、この対策には、産業の振興にまず第一の重点を置き

二、教育の充実を図り、日本全体の中における、わが町の位置を高め、その機能を十分に発揮するに、公共事業の推進を図らねばならない。国や県の資金を十分に活用して、これを十分に利用したい所存である。

以上申し上げた三本の柱は、昭和三十九年度も、引き続き重点を置きたい。私は、就任以来、「重点主義」「積極主義」を、町政に携わ

つて来た。乏しい財源の中にも、方法をみだして、重要施策の実現に努めて来たが、一部には、やり過ぎるのではないかと、また「安うけ合に受け合過ぎるのではない」との批判も耳にしている。しかし、私は、健全財政の上に

住民による住民の政治をうちたてる

行して現在の漁協事務所の裏あたりに設置したい。

三、商業は、当町の企業を中心に、いづれに求めるかということであるが、当町の位置、地勢、歴史を考慮して、木材製品を中心とした地場産業の育成を図るのが第一だと考える。

また、中小企業の経営の後進性

を脱却するため、商工業の体質改善を推進する体制を樹立しなければならぬ。

健全な社会環境で健全なる子供を

一、青少年の思想の健全育成の問題であるが、これは、学校教育のみならず、健全な社会環境のみに育ち得る。

昭和三十九年度の、大事業の一つである体育館の完成とあわせて社会教育の充実を図りたい。

国道昇格運動に全力を傾注

一、県道海岸線(山)大分間を瀬戸内線と協議し、伊予市以南の関係各町村と協議し、国道昇格の強烈な運動を展開する体制を整えてい

四月一日付で、役場の機構改革に伴う人事異動が行われました。新しく新設された「公営事業課」は、火葬場、下水道及び町の車などの管理を完全にし、公営事業関係をスツキリとし、町民のサービス向上をねらいとしたもので、今度の異動は、「公営事業課」が新設された為、これに伴う異動が主なものです。

なお、今回の異動者は次の通りです。(カッコ内は旧任)

◎文書課

◎本部有線交換

▼臨時雇 坂本(新採用)

▼菊地千香子(〃)

○衛生中継所

○建設課

▼課長補佐兼工務係長 坂井弥八郎(兼手)

▼庶務係長 酒井義典(庶務港務係長)

▼技師 上田邦彦(書記)

39年度予算成立

は、次の通りです。

一、昭和三十七年度一般会計ならびに特別会計の決算の認定

二、町議会議員等の報酬費用、弁償及び期末手当支給に関する条例の一部改正(議長月額一万円、副議長八千円、議員七千円)

昭和三十九年度一般会計歳入歳出予算案などを審議する為の、昭和三十九年第一回定例会は、去る三月十六日、会期四日間にわたって開かれました。

この定例会で可決された主なものは、

三、町長六万三千元、助役五万二千元、収入役四万五千元)

四、長浜町建設費条例の一部を改正する条例(「公営事業課」が新しく誕生)

五、昭和三十九年度一般会計歳入

39年度特別会計当初予算額の内訳 (単位100万円)

▼ 長浜町国民健康保険	42.5
▼ 長浜町国民健康保険直営診療所	1.5
▼ 長浜町上水道	61.8
▼ 青島航路	5.3
▼ 長浜町港湾	4.8
▼ 長浜町公益質庫	1.0
計	116.9

総額三億三千七百万円 本年度も三本の柱に重点

町政展望

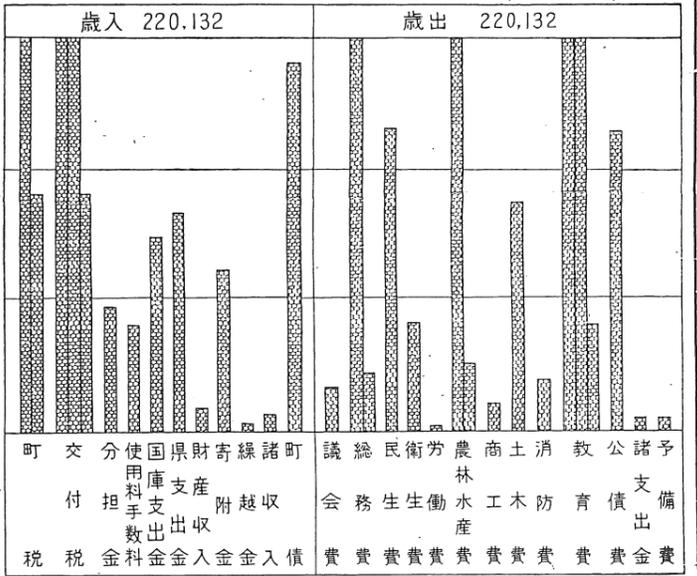


発行所 愛媛県喜多郡 長浜町役場
印刷所 岸本印刷所

3月の人口動態

男女計	8,222	2
世帯数	1,700	2
出生	408	5
婚姻	14	12
死亡	8	0
離婚	12	0

昭和39年度歳入歳出予算 (単位100万円)



よい環境ですくすく伸びるよい子たち



子供とともに

5月5日は子供の日です

この日を祝つてやりながら、よい子に育つようお願いをこめて、子供たちの成長の為、よい条件をつくつてやり、子供たちが、すくすくと伸びる若草のように、正しく、強く、明るく、仲よく、そしてすなおに伸びて行くようみんなで祝つてやりましょう。

(写真は、長浜保育所園長 小泉 周氏提供)

公営事業課を新設

機構改革に伴う異動発令

- ◎臨時雇 山本ヤエ子(新採用)
- ◎書記補 中野貴夫(新採用)
- ◎住民課
- ▼長浜保育所
- ▼保母 石川令子(出海保育所)
- ▼伊達洋子(大和保育所)
- ▼西山節子(新採用)
- 大和保育所
- ▼保母 大塚隆子(白滝保育所)
- ▼矢野智子(〃)
- 白滝保育所
- ▼保母 福本節子(新採用)
- ▼見習保母 小川高子(新採用)
- ▼池田ワカ子(大和保育所)
- 出海保育所
- ▼保母 大谷トコエ(長浜保育所)
- 建設課
- ▼課長補佐兼工務係長 坂井弥八郎(兼手)
- ▼庶務係長 酒井義典(庶務港務係長)
- ▼技師 上田邦彦(書記)
- ◎教育委員会
- ▼書記補 松岡昭子(文書課)
- ◎水族館
- ▼臨時雇 水口多鶴子(文書課)
- 「本部有線交換」
- ◎依頼退職(3月31日付発令)
- 三村タカ子(看護婦)

ありがとうございました

年月日	寄附物件	寄附者	目的
38.10.30	ホーム電ゴタツ 6,700円 ホームコタツ 3,900円 毛布 6枚 6,000円	沖浦保育所父母の会 会長 新江 とみ	沖浦保育所用として
39.1.17	河合オルガン 24,000円 椅子 800円	長浜保育所母の会 会長 次家 照子	長浜保育所用として
39.1.23	50人編成鼓笛バンド一式 価格 55,650円	長浜町小学校創立九十周年記念事業 代表者 良清	長浜小学校用として
39.1.28	一金 100,000円	戒川小学校PTA会 会長 松田 義則	石堂地区防火水そう工事費の一部として
39.2.3	一金 40,000円	大字黒田 山下朝雄	大屋地区下水工事費寄附金として
39.2.6	一金 100,000円	榑生小山地区民代表 石内 義盛	小山地区防火水そう工事費の一部として
39.3.5	オルガン一台 価格 21,000円	大和保育園母の会 会長 矢野ハルミ	大和保育園備品として
39.3.3	一金 124,000円	出海小学校PTA会 会長 河井八十	出海小学校テレビ購入資金として

伝染病の多くなるシーズンです

まず手を洗いましょう

ことしも「赤痢」が発生するシーズンになりました。昭和三十七年四月には、出海地区に発生し、昨年は今坊地区に発生しました。よくかゝる幼児

赤痢にかゝりやすいのは、幼児で満四才以下の幼児が、全患者の三割を占めています。菌は口から入る

赤痢菌は、赤痢患者や保菌者の大腸の中で繁殖し大便といつしよに出てきます。この大便の中に入っている菌がまわりまわって口から入るのであります。赤痢菌を食べる訳です。

赤痢菌は、赤痢患者や保菌者の大腸の中で繁殖し大便といつしよに出てきます。この大便の中に入っている菌がまわりまわって口から入るのであります。赤痢菌を食べる訳です。



手洗の励行

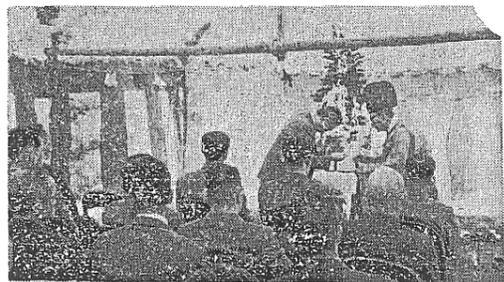
五百四十℔の水を加えてかき混ぜればよい。便所の中において、便所の中で手を洗ってから、外へ出ることです。そのほか、生水、生物に注意しましょう。

体育館の

地鎮祭が行なわれました

去る四月二日(木)午前十時から役場前の、体育館の地鎮祭が行なわれました。武智神官が、のりとをあげた後町長ならびに、工事施行者の清水建設業者とが、クワ入れ式を行い、いよいよ玉くし奉典を行い、無事

を祈つて、午前十一時半に終了しました。なお、この体育館の建物の規格は、鉄筋コンクリート三階建て、総坪数約三百七十四坪で十一月末までに完成の予定です。



(写真右は玉くし奉典)



(写真左は着々と進む整地工事)

指導態勢を強化

二部五課制で
長浜町農協スタート

当町の農業の近代化を推進する母体として、農民資本の強化、農協の経営合理化および、組合員の利益を拡大する目的で、長浜町農業協同組合がスタートしました。新農協は、海運センターの二階に事務所を置き、二部五課制で出資金一千八百九十四万五千円です。なお、新農協は十三団体が合併して誕生しましたが、このような農協は全国でも珍しいケースです。今後は

- ① 強力な指導態勢
 - ② 新しい事業の開拓
 - ③ 合理的、効果的の経営
- 等をモットーに運営され将来の発展が期待されています。なお、新農協の発足に伴い「適材適所」をねらった人事が四月一日で発令されました。その陣容は次の通りです。(カッコ内は旧任)
- ▼組合長理事 一宮亀久雄(白滝)
 - ▼専務理事 二宮 重憲(大和)

住民相談室

「問」 福祉年金の請求は、裁定請求書を出さない、と年金を受けることができなくなると聞いています。本当ですか？

【答】 本当です。お宅や、ご近所に七十四才以上のお年寄りがおられると思えますが、その方は、老令福祉年金を受けておられますか？

この年金は、昭和三十四年十一月一日から満七十才以上のお年寄りに支給されておりますが、明治二十二年十一月一日以前に生れた方(ことしの十一月一日には七十五才をこえる老人)は、十月末まで「老令福祉年金裁定請求書

時効になると

なくならないです。体の不自由な方の障害福祉年金

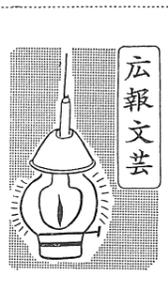
告知板

▼増本弘明▼矢野通輝▼二宮和嶋▼河田寿海▼水本繁利 ○下須戒支所長 松田重高(新)▼坂田宣夫▼藤岡豊子▼松本慶子▼中見福江(新)▼比留木 進▼中川義高 ○白滝支所長 清水実衛▼宮家英一(喜多灘)▼清水宣昭(新)▼後藤久子▼兵頭久子▼窪越子▼渡辺忠佐▼木下徳光

この桜の苗木は、長浜のヤングワイルズ会の暖かい献身的な愛の寄附によるものです。今後、この桜の苗木が一日も早く大きくなり、桜の花で名所となるよう、皆さんの愛の手で育ててやりましょう。

▼国民年金 早く手続きを 国民年金は、毎月百円および百五十円の保険料で、老後のしあわせを積み上げていきますが、万一、病気や災害のため、保険料をかけていくのがむずかしいということになった時は、保険料の免除申請をすることができます。

▼自衛官を 募集しています 【募集人員】二等陸士、二等海士、二等空士 【願書受付期間】5月31日まで 【その他】くわしいことは、住民課へお問い合わせ下さい。



広報文芸

先日、戒川小学校で録音を終えて、午後四時半頃、戒川小学校から白滝駅へ向いました。通称の「近道」を通って帰途についた時ですが、途中、白滝中学校から家路を急ぐ生徒たちに出合いました。はじめに出合ったのは、三人連です。相変わらず、はつきりしません。下さつたのです。結局、二十余人に出合いました。が、何れともかく中学生全員が、このように何か、はつきりしたことはなくても、あいさつをする中学生には、心を打たれました。でも、あいさつがことばが、やはり気になるので後日、戒川のYOという方に聞いて見ました。『ただいま帰りました。』とい

戒川の中学生

うあいさつをしているのだとこのことばです。そこで、こんな事情をよく知っておられる戒川地区の方々には『お帰えり』とあいさつをかわされることばです。

私は、礼儀のことについて、いろいろ問題に悩んでいる今どきこのように、尊敬のこもったあいさつをする生徒たちがあることに、ほのほのと、心の温まるのを感じました。(山崎一義)

編集室

気候の定まらなかつた四月にくらべると、五月は、よいお天気が続き、新緑は、いつそう濃くなつてきます。

五月は野菜、果物、魚と三拍子そろつて「食べもの月」といつてもよいくらいです。不健康な「つゆ」を前に行楽の疲れをいやす為にも豊富な安いのをねらつて取り合わせをしように、栄養をつけるときです。

◇ 文書課では、「広報ながいま」および「有線放送」の原稿を募集しています。みなさんからの投稿を歓迎いたします。

◇ (なお、くわしいことは、昭和三十八年十一月二十日発行の「広報ながいま」に掲載してありますからご覧下さい。)